

取扱説明書

器具の施工は、必ず工事店・電器店(電気工事士の有資格者)にご依頼ください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。
工事店様へ、この説明書は保守の為お客様に必ずお渡しください。

※取付前に必ず確認してください。

△ 警告 人身事故の原因になる危険を示します。

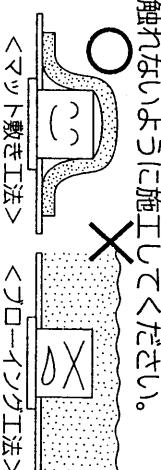
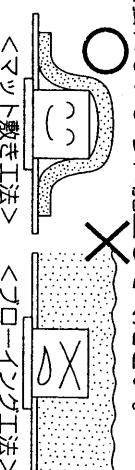
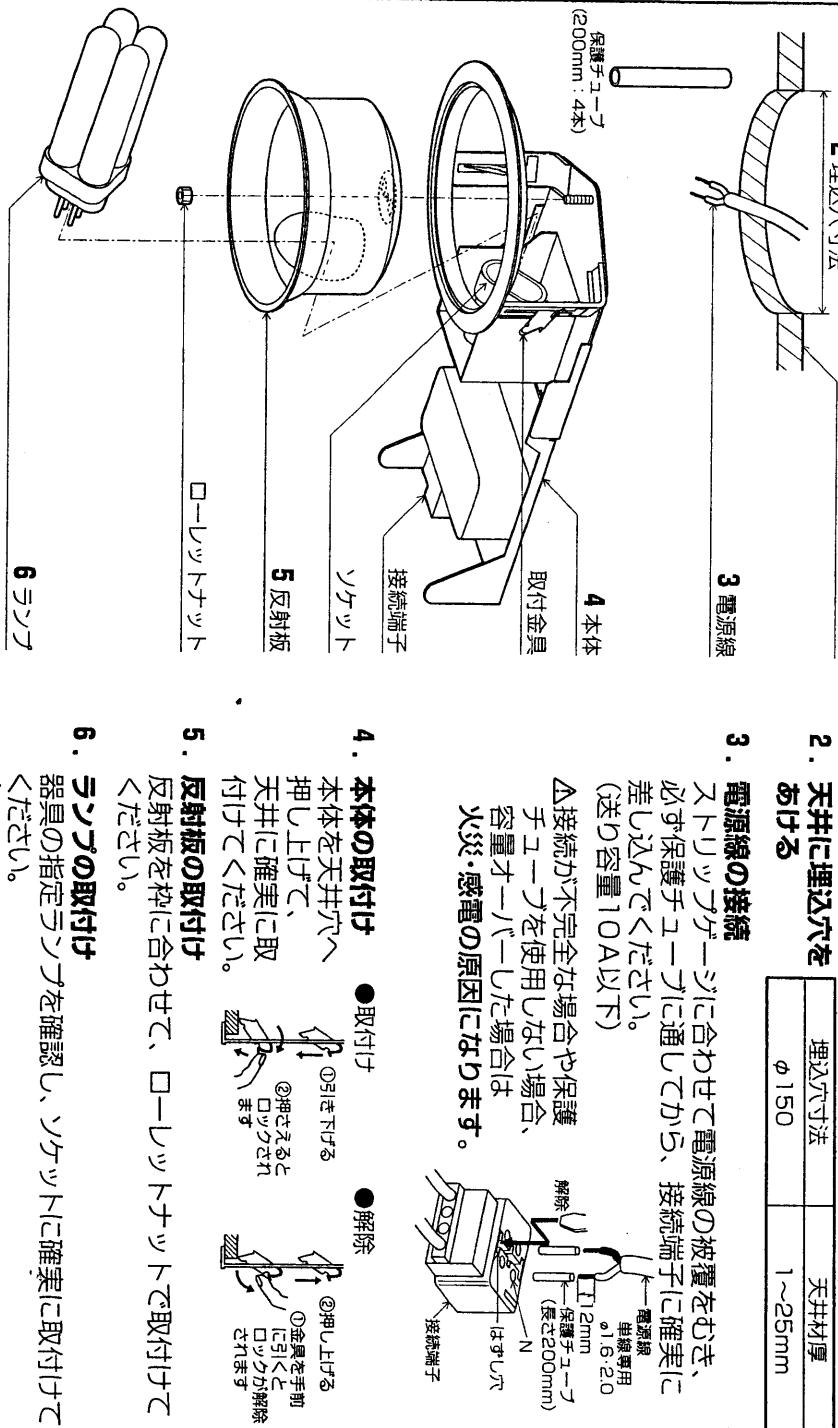
- 施工は、取扱説明書に従い確実に行なってください。施工に不備があると火災・感電・落下の原因になります。
- 日本照明器具工業会・断熱遮音施工用埋込形照明器具SG形適合品です。ブローライニング工法及び特殊な断熱施工された天井には使用しないでください。火災の原因になります。
- 天井埋込専用器具です。傾斜天井・壁等には取付けないでください。落下・焼損の原因になります。
- 表示された電源電圧(定格電圧の±6%)・周波数以外の電源で使用しないでください。
- 火災・過熱及びランプの短寿命の原因になります。

△ 注意 器具の破損の原因になる危険を示します。

- 周囲温度5~35℃、湿度45~85%の中で使用してください。煙負・過熱・変形の原因になります。
- 屋内専用器具です。屋外や屋側では使用しないでください。感電・漏電・故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所や異常な振動、腐食性ガスや可燃性ガスの影響を受ける場所では使用しないでください。極端に暗くなったり、点灯直後にちらつき発生の原因になります。
- 螢光灯は周囲の温度や冷風等により明るさが変化します。換気方式で器具への空気の出入りが強い所や低温となる場所では使用しないでください。極端に暗くなったり、点灯直後にちらつき発生の原因になります。
- ライトコントロール等の調光器との併用はしないでください。火災・故障の原因になります。

施工の順序と各部の名称

(この図は一部抽象化した共通部品図です。)



- 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保してください。
 - 天井に埋込穴をあける
 - 電源線の接続
 - 本体の取付け
 - 反射板の取付け
 - ランプの取付け
- 器具の指定ランプを確認し、ソケットに確実に取付けてください。
ランプの取付けは丁寧に、確実に行なってください。
破損・落下・過熱の原因になります。
- 点灯確認を行なってください。

お客様へ

コイズミ照明器具をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をお読み頂き、正しくご使用ください。

⚠ 警告 人身事故の原因になる危険を示します。

- 器具を改造したり、部品を追加しないでください。火災・感電・落下的原因になります。
- 器具やランプを布や紙等でおおって使用しないでください。火災・焼損の原因になります。
- 器具の直下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。
- 火災・焼損の原因になります。
- 指定のランプ以外は使用しないでください。火災・焼損・変色の原因になります。
- 器具の下にストーブ等の高温のものを置かないでください。火災・焼損の原因になります。
- 万一、発煙や異臭などの異常が発生したときは、直ぐに電源を切り、工事店・電器店・当社サービスセンターにご相談ください。火災・焼損の原因になります。

⚠ 注意 器具の破損の原因になる危険を示します。

- 点灯中及び消灯直後は器具やランプが高温になっていますので素手で触らないでください。
- やけどの原因になります。
- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な目安は10年です。
数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・故障の原因になります。

使用上のご注意

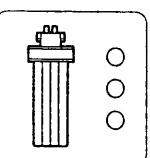
- ランプが点滅を繰り返す等、正常に点灯しない場合は、直ちに電源を切りランプを交換してください。
- 放置すると、焼損・過熱・故障の原因になります。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は器具から離して使用してください。
- 雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 冬場など周囲温度が低いときは、明るくなるまでに時間を要したり、点灯直後ちらつきが発生することがあります。

お手入れ・ランプの交換方法

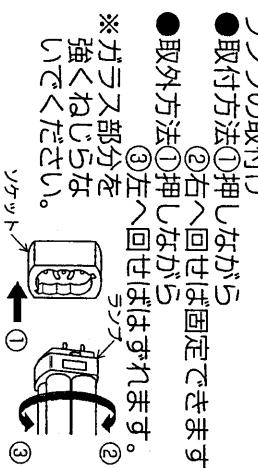
■必ず電源を切ってから行なってください。

指定ランプは器具に表示してあるランプシールをご確認ください。

指定ランプ：コンパクト蛍光ランプ
FDL27W



ランプシール参考例



ランプはソケットに確実に取付けてください。

■器具のお掃除（必ず電源を切ってから行なってください。）

器具の汚れは乾いた柔らかい布、または石鹼水につけた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジン等の揮発性のもので拭いたり殺虫剤をかけたりしないでください。変質・故障の原因になります。

明るく安全に使用していただくために、6ヶ月に1回程度の清掃・点検をおすすめします。

小泉産業株式会社 商品のお問い合わせ フリーダイヤル 0120-5123-02



修理・アフターサービスのお問い合わせ（電話番号は変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）

- 北海道サービスセンター ☎ 011(865)3866
- 東北サービスセンター ☎ 022(236)4272
- 関東サービスセンター ☎ 0489(28)4381
- 神奈川サービスセンター ☎ 0463(95)8008
- 中部サービスセンター ☎ 0568(75)5931
- 北陸サービスセンター ☎ 076(249)3205
- 関西サービスセンター ☎ 0729(85)5521
- 岡山サービスセンター ☎ 086(245)2071
- 広島サービスセンター ☎ 082(249)1018
- 九州サービスセンター ☎ 092(622)4010